

# 自律心が欠如している若手社員・2

## —自律型若手社員の育成—

「緊急提案・101」で、“自律心が欠如している若手社員”への教育が不可欠であることを問題提起しましたが、今回はその実態を紹介します。

貴社の若手社員にこのような傾向はありませんでしょうか？

1. **高い目標にチャレンジしない（MBOが機能しない）ので成長が遅い**  
その理由は、①自信がない ②失敗が怖い ③仲間の反応が気になる 等々
2. **皆の前で褒めると嫌がる（上司は褒めることで動機づけたいのだから・・・）**  
照れではなく、自分だけ目立ちたくないから（横並び大好き）
3. **「見て学ばせるため」できる先輩とペアにしても、そこから学ぼうとしない**  
そこまで無理をして、「できる人」になりたくないから
4. **指示したことしかせず、“次の仕事”をやらないので、その都度詳細な指示をしなければならぬ**  
“次を想像しようとする”から
5. **動機づけのための表彰制度があっても、乗ってこない**  
「自分だけが何らかの利益を得る」ことが嫌いだから
6. **「自分で考えよう」は、通用しない**  
試行錯誤（努力）をすぐにコスパで考えてしまうから。「それより、具体例を示して下さい」となる
7. **「失敗は成功のもと」と激励しても効果がなく、落ち込んでやる気をなくす**  
冷静な自己分析ができず、感情に流されるから。ネガティブな状況は大嫌い
8. **上司やお客様などの話を深く理解できず、見当違いの対応をしてしまう**  
学生の頃から「見ればわかる」（過剰サービス）に慣れ過ぎて、わかりにくいことを“読み取る力がないから
9. **体で覚えるため「まずやってみよう」と指導しても、じっと考えてるだけで動かない**  
考えているふりをしていれば、正解（具体的なやり方）を教えてくれるから
10. **上司が自分の体験談（失敗経験）を通して、面白おかしく指導しても聞くふりだけ**  
過去の名選手ではなく、現役選手しか尊敬しないから

このような現象は、すべて自律心の欠如が深く影響しているのです。“素直でまじめ”と言われている昨今の若手社員ですが、このまま中堅、ベテランになったら企業の将来はどうなるのでしょうか。（もちろん、すべての若手社員にこのような現象があるわけではなく、優秀な方もいます）

弊社の「若手社員戦力化プログラム」は、このような問題解決のお手伝いができる研修です。

興味・関心のある方は下記からお問い合わせ下さい。

> お問い合わせはこちら

